

日本鉄鋼協会記事

第2回評議員会 12月1日評議員会を開催(書面代行),理事小野田武夫君,川崎勉君の辞任に伴う理事2名の補欠選挙を行なったが,大多数をもつて次の通り当選した。

理事 金森九郎君 理事 松本豊君

第7回理事会 日時: 11月17日(金)午後4時開会。会場: 協会々議室。出席者: 浅田会長ほか10名。

報告事項 I. 編集委員会に関する件。II. 企画委員会に関する件。III. 明年度秋季大会期日に関する件。IV. 鉄鋼便覧編集に関する件。V. 鉄鋼技術共同研究会に関する件。VI. クリープ試験に関する件。

協議事項 I. 理事補欠選挙の件。II 協会強化策に関する件。III. 石原研究奨励金に関する件。IV. 中国四国支部に補助金交付の件。V. 東洋レーヨン科学技術助成金候補者推薦の件。VI. 事務局職員給与に関する件。VII. 10月中収支決算の件。VIII. 10月中入退会その他会員異動の件。

第9回編集委員会 日時: 11月28日(火)午後5時開会。会場: 協会々議室。出席者: 佐藤理事ほか14名。

報告事項 I. 会誌第12号(11月号)完成および第13号(臨時増刊号),第14号(12月号)完成見込について。II. 海外版第1巻第2号完成について(11月22日)。III. 中小型分科会報告書の発行について。IV. 技術資料依頼の回答について。

協議事項 I. 会誌第12月号の講評。II. 寄稿論文の審査。III. 37年第2号(2月号)掲載論文の選定。IV. 依頼論文について。V. 分塊分科会報告査読委員委嘱について。VI. 明年度春季大会見学工場について。

第8回企画委員会 日時: 11月7日(火)午後5時開会。会場: 協会々議室。出席者: 俵(隆)理事ほか12名。

報告事項 I. 企画委員交代の件。II. 明年度秋季大会に関する件。III. 大河内賞候補者推薦の件。

協議事項 I. 東洋レーヨン科学技術賞および科学技術研究奨励金候補者推薦の件。II. 協会強化策について。

名誉会員逝去 本会名誉会員豊田貞次郎氏(日本ウジミナス株式会社取締役会長,元日本製鉄株式会社々長)は11月21日病氣にて逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

北海道支部 秋季講演会(日本金属学会支部共催)11月10日・11日の両日札幌市北海道大学においてつぎのプログラムにより盛大裡に挙行された。

第1日(11月10日)

- | | | |
|-------------------------------------|-----|----------------------------|
| (1) コバルトの stress anealing effect | 北大理 | 三井 惟清, ○三本木 孝 |
| (2) 板状硫化物の電解抽出について | 北大工 | 松原 嘉市 |
| (3) 鉄-炭素系の統計力学について | 北大理 | 丹羽貴知蔵, ○下旭 光雄; 新明 正弘 |
| (4) 高硅酸質褐鉄鉱の処理について | 富士鉄 | ○小森又三郎, 榊原 経臣 |
| (5) 室蘭製鉄所第4DL焼結機における風量分布とその測定方法について | 富士鉄 | 恵藤 文二, 鈴木 啓敬, ○奥野 嘉雄 |
| (6) シリカ坩堝と溶液中の炭素との平衡反応について | 北大理 | 丹羽貴知蔵, ○新明 正弘, 島 隆三 |
| (7) 酸素平炉精錬における所謂シリコンのもどりについて | 日鋼 | 中川 義隆, ○岩田 健宏, 須藤 実 |
| (8) リムド鋼非金属介在物におよぼす精錬, 脱酸, 造塊条件の影響 | 富士鉄 | 森永 孝三, 北川 一智, 佐藤 進, ○広本 健 |
| (9) 大型鋼材の0.02%降伏強さに関する2, 3の検討 | 日鋼 | ○本間 亮介, 渡辺 十郎, 高橋 静六, 相沢 実 |
| (10) 急速加熱冷却繰返しによる炭素鋼の材質変化 | 北大工 | 萩原 巖, 防衛庁技研岐阜試験場, ○三浦 寛 |
| (11) 急速加熱冷却を繰返した過共析炭素鋼の異常組織について | | 同上 |
| (12) タービン軸材の加熱計試験法の現場の改善について | 日鋼 | ○下田 秀夫, 小野寺真作, 徳田 昭 |
| (13) 銅-鉄合金の圧延磁気異方性について | 北大理 | 三井 惟靖, ○玉川 惟正 |
| (14) 映画 日本製鋼所, 富士製鉄提供 | | |

第2日(11月11日)

鋼塊の凝固に関するシンポジウム

- | | | |
|-------------------------------------|-----|---------------------------------|
| (1) A. 大型キルド鋼塊と偏折に関する諸問題 | 日鋼 | 小野寺真作 |
| B. 鋼塊の凝固と諸欠陥との関係について | 日鋼 | 中川 義隆 |
| (2) 攪拌を伴う鋼塊の凝固偏折理論とリムド鋼塊の偏折について | 北大工 | 萩原 巖, ○高橋 忠義 |
| (3) リムド鋼, キャップド鋼の凝固に伴う非金属介在物の分布について | 富士鉄 | ○森永 孝三, 北川 一智, 佐藤 進, 大庭 淳, 森高 明 |

討 論

北陸支部 秋季講演会と見学会(日本金属学会支部共催) 11月11日秋季講演会を新潟市医学町自治会館で行なつ

た参加者約 150.

- | | | |
|--|------------|----------------------|
| (1) 砂鉄の低塩基と製鉄に関する研究 | 富山大工 | 森棟 隆弘, ○平沢 良介 |
| (2) 低アルミニウム・フェロシリコンの製造研究 | 日本鋼管富山 | 杉山 敏 |
| (3) フェロマンガ管用密閉電気炉におけるダストと操業 | 日本鋼管新潟 | 松山 琢磨 |
| (4) 塩基性耐火煉瓦実用試験報告 | 新潟鉄工新潟 | 金森 正弘, 田中 耕一, ○菊池 誠 |
| (5) 鋳造品の生産について | 不二越技研 | 本多 孝 |
| (6) クロム・ニッケル, オーステナイトステンレス鋼の粒間腐蝕 | 日本ステンレス直江津 | 伊藤 直也 |
| (7) 海綿鉄に含まれる炭素の成形態に関する研究 | 富山大学工 | 森棟 隆弘, ○佐藤 恭一 |
| (8) 鍛造クランク軸の内部欠陥について | 新潟鍛工新潟 | 清野 清, ○若槻 慶男 |
| (9) 軟窒化処理をせる鋼材の諸性質について | 新潟鉄工新潟 | 田村 啓治, ○佐藤 敬 |
| (10) 高速度鋼の焼付性について | 不二越技研 | 新井 透, ○熊谷真一郎 |
| (11) 軸受鋼のコロガリ疲労試験について | 同 上 | 大沢 真澄, ○杓掛 栄一 |
| (12) 金属アルミニウムの食塩溶液における腐蝕について | 富山大工 | 住崎 敏男, ○新井 甲一 |
| (13) 二硫化モリブデン処理の切削工具に対する応用 | 不二越技研 | 若林 章雄, ○森田 四郎 |
| (14) 鉛入黄銅の被削性について | 三越金属 | ○鹿島 茂隆, 大谷 卓朗, 広瀬 省吾 |
| (15) 粉末の粒度の測定法について | 不二越技研 | 蜂須賀武治, ○斉藤 雄一 |
| (16) アルミニウム板の再結晶粒度におよぼす Fe, Si ratio の影響 | 富山大工 | 室町 繁雄, 多々 静夫, ○品川不二雄 |

特別講演 最近の欧米金属工業を視て

富山大工 養田 実

11月18日見学会を行ない, 1. 明道金属新潟工場, 2. 日本鋼管新潟電気製鉄所, 3. 新潟鉄工所新潟製鋼工場を見学した.

関西支部 講演会と見学会 (日本金属学会支部共催) 11月25日午後1時30分より大阪府立大学工学部において講演会を開催した. 参加人員 71 名. 講演つぎの通り.

- | | | |
|---|--------|-----------------------------|
| (1) H ₂ , AX および RX ガスによる酸化鉄粉の還元 | 大阪府立大工 | 寺峰 禎次 |
| (2) 鋼塊の凝固等におけるガス放出に関する考察 | 住友金属中研 | 田上 豊助 |
| (3) 高炉燃料吹込みに関する基礎的研究 (I—II) | 神戸製鋼 | 杉沢 英男, 松尾 英一, ○国井 和扶, 喜多島正治 |
| (4) 軸受用ホワイトメタルの改良に関する研究 | 大阪大工 | 田口長兵衛 |
| (5) ステンレス鋼の腐蝕に関する研究 (第7報) | 住友金属中研 | ○竹原勝治郎, 上柴 富三 |
| (6) 海水に接触した Cu-Pb 合金の塩出しについて | 川崎重工技研 | ○前田 徳美, 吉野 牟 |
| (7) 軟鉄の低温脆性について | 大阪大工 | 蒲池 一義 |
| (8) 高炭素鋼の表面疵について | 住友電気伊丹 | 岩田 斉 |
| (9) コンロールアーク溶解性に大型タンタル鑄塊の研究 | 神戸製鋼中研 | 高尾善一郎, 西原 守, ○湯河 透, 寺垣 正明 |

なお同日午前見学会を行ない, 久保田鉄工堺工場を見学した.

中国四国支部 地方講演会 (日本金属学会支部共催) 11月21日午後1時から呉市呉集合所において地方講演会を開催した. 演題と講師つぎの通り.

○最近の耐熱材料について

東北大教授 今井勇之進 氏

○連続鋳造について

住友金属工業製鋼所技術部長 大中都四郎 氏

九州支部 講演大会並びに見学会 (日本金属学会支部共催) 11月24日熊本市黒髪町熊本大学附属図書館において開催, つぎの通り講演が行なわれた.

- | | | |
|--------------------------|----------|-------|
| (1) 自溶性焼結鈹の基礎的研究 | 住友金属工業小倉 | 渡辺正次郎 |
| (2) 鈹滓の石灰分活量と脱硫能力について | 九州工大 | 沢村 企好 |
| (3) 欧州 (主としてソ連) の重工業について | 八幡製鉄八幡 | 谷村 濤 |
| (4) 最近の高張力鋼について | 同 上 | 守田 貞義 |
| (5) 新しい砂鉄製錬について | 有明製鉄熊本 | 永田 豪 |
| (6) 構造用特殊鋼の熱処理とその性質について | 熊本大工 | 堀田 秀次 |
| (7) 耐熱鋼および鑄鉄の熱疲労強度について | 三菱造船 | 織田貞四郎 |
| (8) アームスブロンズ合せ板の製造と加工法 | 三菱製鋼長崎 | 木月 清彦 |

ついで翌 25 日見学会を行ない, 1. 有明製鉄熊本製造所, 水前寺公園, 2. 井関農機熊本工場を見学した.